

# 台湾新北市新店区との 友好交流都市覚書の締結について





### 目 次

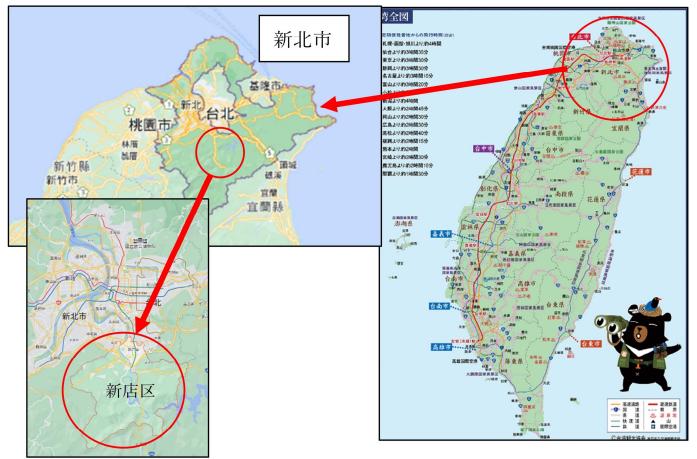
- 1 新店区の概要
- 2 交流の経緯
- 3 締結内容
- 4 新店区訪問の様子
- 5 覚書締結後の展望





新店区の観光スポット 新店渓に架かる碧潭(びたん)吊橋と大石壁

### 位置: 台湾北部にある新北市内の区であり台北市と隣接



### 面積:120.22km (安来市 420.93km)

### 人口:約30万人 (安来市約3万7千人) 台北市のベッドタウンとして発展

産業:農業・・・バナナ、みかん、パイナップル 工業・・・自動車、電子機器(「新店宝高智恵 産業団地」等が作られ、様々なジャンルの 国際企業が進出)

#### 沿革:

### 平成22年12月25日

新北市が直轄市に昇格した際に新店市から新店区に改称。 新店市長だった王 美月(おう・みげつ)氏が初代新店区長に就任。

### 平成26年12月25日

林 煌源(りん・こうげん)氏が第2代新店区長に就任。

### 令和 2年 8月24日

朱 思戎(しゅ・しじゅう)氏が第3代新店区長に就任。

### 令和 5年 1月31日

陳 怡君(ちん・いくん)氏が第4代新店区長に就任。

## 交流の経緯



田中市長と朱区長とのオンライン会談での記念撮影(令和4年4月)

平成19年 王新店市長より台北駐大阪経済文化弁事処を介して、 安来市との交流の打診を受ける

平成19年10月 市長が新店市を訪問

平成20年 4月 王新店市長が安来市を訪問

交流に向けた協議を重ねていたが、金融危機やお互いの首長の交代などで 協議が長らく中断

平成30年10月 副市長ほか職員が新店区を訪問

平成31年 4月 市長、議長(現市長)ほか職員が新店区を訪問

令和 2年 5月 林区長を招待し、友好都市協定の締結に向けた協議を 進める予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大 により中止

### 令和 4年 4月 田中市長と朱区長がオンライン会談を実施 (友好都市の締結に向けた協議を進めることで合意)



#### 令和 5年 2月 新店区において友好交流都市覚書を締結





締結した友好交流都市覚書

- ・産業
- 観光
- 教育
- ・スポーツ
- ・ 文化芸術
- 人材育成





産業クラスターの中核 「新店宝高智恵産業団地」



音楽と光、水のカーテンが調和し た「碧潭水舞」

台湾初のeスポーツ専門学科を持つ 学校「荘敬高級工業家事職業学校」

### 幅広い分野で交流

# 令和5年2月の新店区訪問の様子



#### 新店区役所が入る「新店区行政ビル」

# 友好交流都市覚書締結式



新店区役所にて

## 市長も参加して安来節公演



安来節保存会による安来節公演(新店区役所)

## 荘敬高級工業家事職業学校



台湾初のeスポーツ専門学科を有する学校(新店区)

### 景文科技大学



eスポーツのカリキュラムがある大学(新店区)

## 安坑モノレール

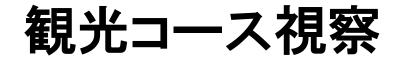


新店区内約8kmを結ぶ路線として新北市が整備し、2月10日に全線開通





高齢者や児童、青年向けのフロアがあるほか eスポーツを楽しむスペースもあり、多目的施設としての利用が考慮されている





# 新店宝高智恵産業団地





国際企業(自動車や電子部品など)が進出する 新店区の産業団地

# 覚書締結後の展望



#### 台湾メディアからの取材を受ける市長

台湾は以前より親日家が多く、新型コロナウイルス 感染症が拡大するまでは、中国、韓国に次いで3番 目となる450万人以上の観光客が来日していた。

今回の新店区との友好交流都市覚書の締結により、 人的交流だけでなく、商工団体や民間企業の橋渡し 役となり、経済交流も積極的に推進し、新店区から の誘客や物産の流通の促進を図る。